

マルチメディアDAISY図書をつく 作ってみよう！

マルチメディアDAISY図書とは、文章や画像が音声とリンクしているデジタル図書です。

「読み」に困難がある人たちへの支援ツールとして注目を集めており、学習障がいの子どもの教科書として学校でも使用され始めました。しかし、利用できる図書がほとんどありません。作り方を覚えて、必要としている子どもたちに届けませんか？

マルチメディアDAISY図書製作講習会

日程 令和4年10月8日（土） 午前10時～午後4時30分
令和4年10月9日（日） 午前10時～午後4時30分

講師 DAISYグループふじつぼ
使用ソフト PLEXTALK Producer

会場 大阪市立総合生涯学習センター 5階 メディア研修室
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル内

<http://osakademanabu.com/umeda/access>

対象 障がいのある方のためのデジタル資料作成に興味のある方
Windowsパソコンの基本的な操作ができる方
両日とも参加できる方

参加費 無料

定員 13名（先着順） ※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

申込方法 下記①～④を記載のうえ、FAXまたはEメールにてお申し込みください。

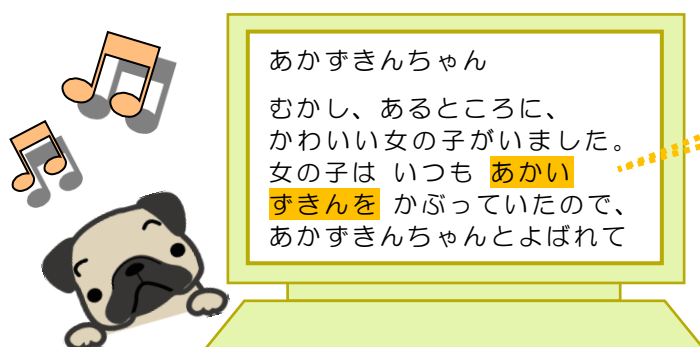
① 参加者氏名 ②氏名の読み ③電話番号 ④メールアドレス

FAX : 06-6956-9166 Eメール : fujitubo.daisy@gmail.com



マルチメディアDAISY（デージー）図書とは

音声で読んでいる文章や画像をハイライトして表示させる電子書籍です。DAISY（デージー）という国際規格によって作られ、だれもが等しく読書を楽しめるように工夫されています。読者自身がわかりやすいように、音声のスピードを変えたり、文字の大きさや色、背景の色を変えることができます。視覚障がいや学習障がい、知的障がいなど、そのままの本では読書を楽しめない人たちにとって、とても有効なユニバーサル図書です。



♪ あかいずきんを

※「あかいずきんを」と読まれている部分の字の色が変っています。



ディスレクシア（読み書き障がい）とは

知的には問題がないのに「読む」ことや「書く」ことに困難があります。文字の形を認識するのが難しかったり、文字と音や意味がうまく結びつきません。

ふりがなをつけたり、言葉のまとまりで分かち書きをしたり、だれかが文章を読み上げたり、ちょっとしたサポートで内容の理解が容易になります。



主催：DAISYグループふじつば

協力：大阪市立中央図書館

お問い合わせ先：DAISYグループふじつば

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2 大阪市立中央図書館内 電話:06-6539-3304

◇この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成金の交付を受けて行うものです。

◇この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。提出された個人情報（写真）は「（独）国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。